

別表（第2条関係）

助成事業名	ひょうご若者被災地応援プロジェクト事業助成											
助成事業の目的	ひょうごの若者が継続して被災地を支援することにより、被災地をフィールドとした実践的な被災地支援の人材育成を図る。											
助成事業の対象となる者	<p>1 大学・高校・専門学校等に通う学生など、県内在住、在学、在勤の若者で5名以上で構成された団体・グループ(15歳以上(中学生は除く)35歳未満の者を主体とするものに限る)</p> <p>2 代表者の年齢は20歳以上であること(活動参加者全員が20歳未満の場合は、20歳以上の引率者が必要)。 ※年齢は申請時点とする。</p>											
助成事業の内容	<p>1 事前に受入・協働先の団体・グループ、施設等の同意を得るなど計画的に事業を実施し、活動終了後、報告会・学習会等活動の成果の共有・評価を行うこと。</p> <p>2 現地で2日以上支援活動を行うこと。</p> <p>3 助成の対象となる事業の実施期間は、実施年4月1日から翌年3月末までとする。</p>											
対象経費	<p>下表に掲げる経費で領収書のあるもの</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">活動費</td> <td>消耗品費 ボランティア活動に要する工具や事務消耗品等の購入経費 炊出しボランティアや交流活動等の食材費、友愛訪問等を行う場合の出し物等に要する材料費</td> </tr> <tr> <td>使用料・賃借料 活動の会場となる施設の借上げ費や機材のレンタル代</td> </tr> <tr> <td>印刷費 資料及びチラシ等の印刷費</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">旅費</td> <td>交通費 被災地への往復及び被災地での交通費(バス借上げ費、現地でのレンタカー代等を含む)</td> </tr> <tr> <td>宿泊費 被災地での宿泊費</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>活動に必要と認められる経費</td> </tr> </tbody> </table> <p>【対象外経費】経済的でない経費(グリーン車等の利用料金、高額な宿泊費等)、上記対象経費以外の食糧費、謝金・報償費、被災地での支援活動として必要性が低い経費(お揃いのTシャツ・ビブス等の作成)</p>	区分	内 容	活動費	消耗品費 ボランティア活動に要する工具や事務消耗品等の購入経費 炊出しボランティアや交流活動等の食材費、友愛訪問等を行う場合の出し物等に要する材料費	使用料・賃借料 活動の会場となる施設の借上げ費や機材のレンタル代	印刷費 資料及びチラシ等の印刷費	旅費	交通費 被災地への往復及び被災地での交通費(バス借上げ費、現地でのレンタカー代等を含む)	宿泊費 被災地での宿泊費	その他	活動に必要と認められる経費
区分	内 容											
活動費	消耗品費 ボランティア活動に要する工具や事務消耗品等の購入経費 炊出しボランティアや交流活動等の食材費、友愛訪問等を行う場合の出し物等に要する材料費											
	使用料・賃借料 活動の会場となる施設の借上げ費や機材のレンタル代											
	印刷費 資料及びチラシ等の印刷費											
旅費	交通費 被災地への往復及び被災地での交通費(バス借上げ費、現地でのレンタカー代等を含む)											
	宿泊費 被災地での宿泊費											
その他	活動に必要と認められる経費											
助成率	定額											
助成金の額	上限200千円(千円未満切り捨て)											
その他の事項	助成金の概算払い 会長が必要と認めるときは、助成金の2分の1の範囲内で概算払いすることができる。											

別に定める事項

関係条項	内 容
第3条 (交付申請)	(添付書類) 助成事業計画書（別紙1）
	(指定期日) 指定する日
第8条第1項 (事業の変更承認)	(軽微な経費配分の変更) 次に掲げる変更以外の変更 事業費（対象経費）の20%を超える増減
	(軽微な事業の変更) 次に掲げる変更以外の変更 助成対象事業の中止
第9条第1項 (交付決定額の変更)	(添付書類) 第3条に準じる
	(指定期日) 変更することが決まった後すみやかに
第10条第1項 (助成事業の遂行状況報告等)	(報告事項等) 別途必要が生じた時に定める。
第12条第1項 (実績報告)	(添付書類) 助成事業実績報告書（別紙2）
	(指定期日) <u>事業完了後1か月以内又は事業実施年度の翌年度の4月10日のいずれか早い日</u>